

正 誤 表 (1)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

対象	誤	正
金 抜 設計書	工 事 概 要	
	1. 工事名	関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事
	2. 路線名	高速自動車国道 関越自動車道 新潟線
	3. 工事箇所	(自) 新潟県 魚沼市 干溝 (小出IC) (至) 新潟県 小千谷市 両新田 (小千谷IC)
		(自) (至)
		(自) (至)
		(自) (至)
	4. 工 費	
	工事価格対象額	円
	消費税および地方消費税相当額	円
	計	円
	5. 施工内容	
	ひび割れ注工	約380m
	コンクリート表面処理工	約14,920㎡
	背面空洞注工	約190㎡
	溝切工	約400m
	断面修復工	約2,970L
	覆工補強工	約14,920㎡
	漏水対策工	約1,600m
	6. 工 期	契約保証取得の翌日から1110日間

正 誤 表 （ 2 ）

工事名）関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分							
金 抜 設計書	誤	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
		1	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工A	152	m			
		2	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工B	226	m			
		3	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工A	13,424	m ²			
		4	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工B	1,492	m ²			
		5	特 - (1)	背面空洞注入工 覆工削孔	43	m			
		6	特 - (1)	背面空洞注入工 注入パイプ	69	箇所			
		7	特 - (1)	背面空洞注入工 背面空洞注入	189	m ³			
		8	特 - (2)	溝切工 溝切工A	404	m			
		9	特 - (3)	覆工修復工 A	2,970	L			
		10	特 - (4)	覆工補強工 覆工補強工A	14,916	m ²			
		11	特 - (5)	漏水対策工 既設導水樋撤去工	1,301	m			
		12	特 - (5)	漏水対策工 導水樋設置工	1,602	m			
	正	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
		1	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工A	152	m			
		2	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工B	226	m			
		3	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工A	13,424	m ²			
		4	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工B	1,492	m ²			
		5	特 - (1)	背面空洞注入工 覆工削孔	43	m			
		6	特 - (1)	背面空洞注入工 注入パイプ	69	箇所			
		7	特 - (1)	背面空洞注入工 背面空洞注入	189	m ³			
		8	特 - (2)	溝切工 溝切工A	404	m			
		9	特 - (3)	覆工修復工 A	2,980	L			
		10	特 - (4)	覆工補強工 覆工補強工A	14,916	m ²			
		11	特 - (5)	漏水対策工 既設導水樋撤去工	1,304	m			
		12	特 - (5)	漏水対策工 導水樋設置工	1,602	m			

正 誤 表 (3)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

対象	誤	正															
特記仕様書	2 4 . 工事細部に関する事項	2 4 . 工事細部に関する事項															
	2 4 - 1 施工計画書	2 4 - 1 施工計画書															
	共通仕様書 1 - 2 0 - 1 「施工計画書の提出」に下記を追加する。	共通仕様書 1 - 2 0 - 1 「施工計画書の提出」に下記を追加する。															
	(1 6) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策	(1 6) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策															
	2 4 - 2 構造物補修工	2 4 - 2 構造物補修工															
	2 4 - 2 - 1 ひび割れ注入工	2 4 - 2 - 1 ひび割れ注入工															
	(1) 種別	(1) 種別															
	共通仕様書 1 7 - 9 - 2 に規定するひび割れ注入工の単価表の項目の種別は下記のとおりとする。	共通仕様書 1 7 - 9 - 2 に規定するひび割れ注入工の単価表の項目の種別は下記のとおりとする。															
	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>ひび割れ注入工 A</td><td>繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、低播変性エポキシ樹脂を注入するもの</td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 B</td><td>繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	ひび割れ注入工 A	繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、低播変性エポキシ樹脂を注入するもの	ひび割れ注入工 B	繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>ひび割れ注入工 A</td><td>繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、構造物施工管理要領Ⅲ 3 - 2 - 3 に規定されたエポキシ樹脂系 1 種相当の材料を注入するもの</td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 B</td><td>繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	ひび割れ注入工 A	繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、構造物施工管理要領Ⅲ 3 - 2 - 3 に規定されたエポキシ樹脂系 1 種相当の材料を注入するもの	ひび割れ注入工 B	繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの			
	単価表の項目	区分内容															
ひび割れ注入工 A	繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、低播変性エポキシ樹脂を注入するもの																
ひび割れ注入工 B	繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの																
単価表の項目	区分内容																
ひび割れ注入工 A	繊維シート接着工箇所にある 0.5mm 以上のひび割れに対し、構造物施工管理要領Ⅲ 3 - 2 - 3 に規定されたエポキシ樹脂系 1 種相当の材料を注入するもの																
ひび割れ注入工 B	繊維シート接着工箇所にある漏水を伴うひび割れに対し、1 液性水性マイクロエマルジョンを注入するもの																
(2) 支払	(2) 支払																
共通仕様書 1 7 - 9 - 2 (5) 支払に下記を追加する。	共通仕様書 1 7 - 9 - 2 (5) 支払に下記を追加する。																
<table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>17 - (28) ひび割れ注入工</td><td></td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 A</td><td>m</td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 B</td><td>m</td></tr></table>	単価表の項目	検測の単位	17 - (28) ひび割れ注入工		ひび割れ注入工 A	m	ひび割れ注入工 B	m	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>17 - (28) ひび割れ注入工</td><td></td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 A</td><td>m</td></tr><tr><td>ひび割れ注入工 B</td><td>m</td></tr></table>	単価表の項目	検測の単位	17 - (28) ひび割れ注入工		ひび割れ注入工 A	m	ひび割れ注入工 B	m
単価表の項目	検測の単位																
17 - (28) ひび割れ注入工																	
ひび割れ注入工 A	m																
ひび割れ注入工 B	m																
単価表の項目	検測の単位																
17 - (28) ひび割れ注入工																	
ひび割れ注入工 A	m																
ひび割れ注入工 B	m																
2 4 - 2 - 2 コンクリート表面処理工	2 4 - 2 - 2 コンクリート表面処理工																
(1) 種別	(1) 種別																
共通仕様書 1 7 - 9 - 4 に規定するコンクリート表面処理工の単価表の項目の種別は下記のとおりとする。	共通仕様書 1 7 - 9 - 4 に規定するコンクリート表面処理工の単価表の項目の種別は下記のとおりとする。																
<table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>コンクリート表面処理工 A</td><td>新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの</td></tr><tr><td>コンクリート表面処理工 B</td><td>新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	コンクリート表面処理工 A	新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの	コンクリート表面処理工 B	新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>コンクリート表面処理工 A</td><td>新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの</td></tr><tr><td>コンクリート表面処理工 B</td><td>新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	コンクリート表面処理工 A	新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの	コンクリート表面処理工 B	新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの				
単価表の項目	区分内容																
コンクリート表面処理工 A	新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの																
コンクリート表面処理工 B	新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの																
単価表の項目	区分内容																
コンクリート表面処理工 A	新材料施工面の粗面化及び清掃をウォータージェットシステムにより行うもの																
コンクリート表面処理工 B	新材料施工面の粗面化及び清掃をディスクサンダーにより行うもの																
(2) 数量の検測	(2) 数量の検測																
コンクリート表面処理工の数量の検測は、設計数量 (㎡) で行うものとする。	コンクリート表面処理工の数量の検測は、設計数量 (㎡) で行うものとする。																
20	20																

正誤表 (4)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

設計図

誤

1/47

数量総括表

番号			17-(28)		17-(30)		特-(1)			特-(2)	特-(3)	特-(4)	特-(5)		特-(6)	特-(7)	特-(8)
項目			ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		背面空洞注入工			清切工	覆工修復工	覆工補強工	漏水対策工		串計上工事に関する事項	連休2日推進に係る修正額	連休2日推進に係る雑費費額
単位			m	m	m ²	m ²	m	箇所	m ³	m	L	m ²	m	m			
下倉山トンネル	上り	KP 209.093 ~ 209.896 (L=803m)	13.9	10.5	4,116.5	457.4	34.5	57.0	168.5	94.0	1213.3	4,573.9	341.2	422.3			
	下り	KP 209.090 ~ 209.906 (L=816m)					8.7	12.0	20.0				26.9	71.2			
越後川口トンネル	上り	KP 217.512 ~ 217.805 (L=293m)	18.1	72.5	1,787.4	198.6				60.6	405.4	1,986.0	167.0	207.2			
	下り	KP 217.550 ~ 217.825 (L=275m)	11.8	50.9	1,407.5	156.4				95.6	496.6	1,563.9	166.6	163.4			
山本山トンネル	上り	KP 223.464 ~ 225.303 (L=1,839m)	7.6	6.1	1,460.1	162.2				37.7	351.2	1,622.3	134.2	195.0			
	下り	KP 223.487 ~ 225.292 (L=1,805m)	101.0	86.3	4,652.7	517.0				115.9	503.4	5,169.7	468.4	542.8			
合 計			152.4	226.3	13,424.2	1,491.6	43.2	69.0	188.5	403.8	2,969.9	14,915.8	1,304.3	1,601.9	1.0	1.0	1.0

東日本高速道路株式会社 新潟支社
建設部 建設課 建設課長 渡辺 孝 秀 氏

正

1/47

数量総括表

番号			17-(28)		17-(30)		特-(1)			特-(2)	特-(3)	特-(4)	特-(5)		特-(6)	特-(7)	特-(8)
項目			ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		背面空洞注入工			清切工	覆工修復工	覆工補強工	漏水対策工		串計上工事に関する事項	連休2日推進に係る修正額	連休2日推進に係る雑費費額
単位			m	m	m ²	m ²	m	箇所	m ³	m	L	m ²	m	m			
下倉山トンネル	上り	KP 209.093 ~ 209.896 (L=803m)	13.9	10.5	4,116.5	457.4	34.5	57.0	168.6	94.0	1213.3	4,573.9	341.2	422.3			
	下り	KP 209.090 ~ 209.906 (L=816m)					8.7	12.0	20.1				26.9	71.2			
越後川口トンネル	上り	KP 217.512 ~ 217.805 (L=293m)	18.1	72.5	1,787.4	198.6				60.6	405.4	1,986.0	167.0	207.2			
	下り	KP 217.550 ~ 217.825 (L=275m)	11.8	50.9	1,407.5	156.4				95.6	496.6	1,563.9	166.6	163.4			
山本山トンネル	上り	KP 223.464 ~ 225.303 (L=1,839m)	7.6	6.1	1,460.1	162.2				37.7	351.2	1,622.3	134.2	195.0			
	下り	KP 223.487 ~ 225.292 (L=1,805m)	101.0	86.3	4,652.7	517.0				115.9	513.4	5,169.7	468.4	542.8			
合 計			152.4	226.3	13,424.2	1,491.6	43.2	69.0	188.7	403.8	2,979.9	14,915.8	1,304.3	1,601.9	1.0	1.0	1.0

東日本高速道路株式会社 新潟支社
建設部 建設課 建設課長 渡辺 孝 秀 氏

正 誤 表 (5)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

設計図

正誤区分

5/47

下倉山トンネル(上り線) 背面空洞注工詳細図

スパン			1	21	22~23	23	24	27	28~29	30~31	32	52	53	54	55	56	合計1
支保パターン			D5	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D7	D7	D2-3	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	
箇所番号					①	①			①	①			①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	0.00		263.26	273.70			321.73	335.98			605.78	617.62	628.70		
	終点(至)	(m)			264.90	276.50			324.27	338.01			607.75	620.46	628.90		
	空洞延長	(m)			1.64	2.80			2.54	2.03			1.97	2.84	0.20	14.02	
	空洞重心位置	(m)			264.08	275.10			323.00	337.00			606.77	619.04	628.80		
平均空洞厚さ	C(R)	(m)			0.24	0.36			0.24	0.32			0.31	0.18	0.12		
平均覆工厚さ	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.76		
背面空洞量	V	(m3)			3.85	9.33			5.68	11.96			5.88	4.92	0.43	42.04	
注入パイプ	L	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	C(R)	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	R	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	L	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
覆工剛孔	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	R	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	設計注入量	V×α, α=1.5	(m3)			5.8	14.0			8.5	17.9			8.8	7.4	0.6	63.0
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)			18.6	5.1			5.3	12.1			26.8	26.8	26.8	121.5	
	導水樋設置工	(m)			26.8	13.4			48.3	32.2			26.8	13.4	13.4	174.3	

覆工剛孔

L側 : L=2.5m

中央 : L=1.0m

R側 : L=2.5m

走行車線

追越車線

スパン			57~58	59	59	60	60~61	61	62	63	64	65	71	合計2	総合計
支保パターン			D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D3-2	D3-2	D6		
箇所番号			①	②	①	①	①	①	②	①	①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	655.10	659.50	663.90	675.90	685.76	691.04	703.24	707.50	709.10	718.94	725.00	728.65	
	終点(至)	(m)	658.10	659.70	667.50	680.30	686.98	693.90	704.26	707.90	709.30	724.80	726.92	728.84	803.00
	空洞延長	(m)	3.00	0.20	3.60	4.40	1.22	2.86	1.02	0.40	0.20	5.86	1.92	0.19	24.87
	空洞重心位置	(m)	656.60	659.60	665.70	678.10	686.37	692.47	703.75	707.70	709.20	721.87	725.96	728.75	38.89
平均空洞厚さ	C(R)	(m)	0.31	0.34	0.22	0.23	0.30	0.34	0.36	0.27	0.53	0.24	0.56	0.52	
平均覆工厚さ	C(R)	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	
背面空洞量	V	(m3)	8.52	0.34	7.37	9.35	3.69	9.18	3.90	1.40	1.86	12.74	10.24	1.70	70.29
注入パイプ	L	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	C(R)	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	R	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	L	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	7.05
覆工剛孔	C(R)	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	7.05
	R	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	11.50
	設計注入量	V×α, α=1.5	12.8	0.5	11.1	14.0	5.5	13.8	5.9	2.1	2.8	19.1	15.4	2.6	105.6
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)	16.4		6.6	6.7	-	-	10.2		5.0	-	13.6		58.5
	導水樋設置工	(m)	26.8		13.4	13.4	-	-	13.4		13.4	-	14.8		95.2

覆工剛孔

L側 : L=2.5m

中央 : L=1.0m

R側 : L=2.5m

走行車線

追越車線

誤

正

5/47

下倉山トンネル(上り線) 背面空洞注工詳細図

スパン			1	21	22~23	23	24	27	28~29	30~31	32	52	53	54	55	56	小計
支保パターン			D5	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D7	D7	D2-3	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	
箇所番号					①	①			①	①			①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	0.00		263.26	273.70			321.73	335.98			605.78	617.62	628.70		
	終点(至)	(m)			264.90	276.50			324.27	338.01			607.75	620.46	628.90		
	空洞延長	(m)			1.64	2.80			2.54	2.03			1.97	2.84	0.20		
	空洞重心位置	(m)			264.08	275.10			323.00	337.00			606.77	619.04	628.80		
平均空洞厚さ	C(R)	(m)			0.24	0.36			0.24	0.32			0.31	0.18	0.12		
平均覆工厚さ	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.76		
背面空洞量	V	(m3)			3.85	9.33			5.68	11.96			5.88	4.92	0.43		
注入パイプ	L	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	C(R)	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	R	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	L	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
覆工剛孔	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	R	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	設計注入量	V×α, α=1.5	(m3)			5.8	14.0			8.5	17.9			8.8	7.4	0.6	63.0
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)			18.6	5.1			5.3	12.1			26.8	26.8	26.8	121.5	
	導水樋設置工	(m)			26.8	13.4			48.3	32.2			26.8	13.4	13.4	174.3	

覆工剛孔

L側 : L=2.5m

中央 : L=1.0m

R側 : L=2.5m

走行車線

追越車線

スパン			57~58	59	59	60	60~61	61	62	63	64	65	71	小計	合計
支保パターン			D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D3-2	D3-2	D6		
箇所番号			①	②	①	①	①	①	②	①	①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	655.10	659.50	663.90	675.90	685.76	691.04	703.24	707.50	709.10	718.94	725.00	728.65	
	終点(至)	(m)	658.10	659.70	667.50	680.30	686.98	693.90	704.26	707.90	709.30	724.80	726.92	728.84	803.00
	空洞延長	(m)	3.00	0.20	3.60	4.40	1.22	2.86	1.02	0.40	0.20	5.86	1.92	0.19	
	空洞重心位置	(m)	656.60	659.60	665.70	678.10	686.37	692.47	703.75	707.70	709.20	721.87	725.96	728.75	
平均空洞厚さ	C(R)	(m)	0.31	0.34	0.22	0.23	0.30	0.34	0.36	0.27	0.53	0.24	0.56	0.52	
平均覆工厚さ	C(R)	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	
背面空洞量	V	(m3)	8.52	0.34	7.37	9.35	3.69	9.18	3.90	1.40	1.86	12.74	10.24	1.70	
注入パイプ	L	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	C(R)	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	R	(箇所)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	L	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	7.05
覆工剛孔	C(R)	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	11.5
	R	(m)	0.57	0.62	0.65	0.61	0.54	0.55	0.63	0.62	0.61	0.63	0.48	0.54	11.5
	設計注入量	V×α, α=1.5	12.8	0.5	11.1	14.0	5.5	13.8	5.9	2.1	2.8	19.1	15.4	2.6	105.6
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)	16.4		6.6	6.7	-	-	10.2		5.0	-	13.6		58.5
	導水樋設置工	(m)	26.8		13.4	13.4	-	-	13.4		13.4	-	14.8		95.2

覆工剛孔

L側 : L=2.5m

中央 : L=1.0m

R側 : L=2.5m

走行車線

追越車線

正

誤

5/47

下倉山トンネル(上り線) 背面空洞注工詳細図

スパン			1	21	22~23	23	24	27	28~29	30~31	32	52	53	54	55	56	小計
支保パターン			D5	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D7	D7	D2-3	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	
箇所番号					①	①			①	①			①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	0.00		263.26	273.70			321.73	335.98			605.78	617.62	628.70		
	終点(至)	(m)			264.90	276.50			324.27	338.01			607.75	620.46	628.90		
	空洞延長	(m)			1.64	2.80			2.54	2.03			1.97	2.84	0.20		
	空洞重心位置	(m)			264.08	275.10			323.00	337.00			606.77	619.04	628.80		
平均空洞厚さ	C(R)	(m)			0.24	0.36			0.24	0.32			0.31	0.18	0.12		
平均覆工厚さ	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.76		
背面空洞量	V	(m3)			3.85	9.33			5.68	11.96			5.88	4.92	0.43		
注入パイプ	L	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	C(R)	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	R	(箇所)			1	1			1	1			1	1	1	7	
	L	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
覆工剛孔	C(R)	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	R	(m)			0.60	0.60			0.71	0.68			0.59	0.79	0.48	4.45	
	設計注入量	V×α, α=1.5	(m3)			5.8	14.0			8.5	17.9			8.8	7.4	0.6	63.0
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)			18.6	5.1			5.3	12.1			26.8	26.8	26.8	121.5	
	導水樋設置工	(m)			26.8	13.4			48.3	32.2			26.8	13.4	13.4	174.3	

覆工剛孔

L側 : L=2.5m

中央 : L=1.0m

R側 : L=2.5m

走行車線

追越車線

スパン			57~58	59	59	60	60~61	61	62	63	64	65	71	小計	合計
支保パターン			D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D1-2	D3-2	D3-2	D6		
箇所番号			①	②	①	①	①	①	②	①	①	①	①		
注入範囲	始点(自)	(m)	655.10	659.50	663.90	675.90	685.76	691.04	703.24	707.50	709.10	718.94	725.00	728.65	
	終点(至)	(m)	6												

正 誤 表 (6)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分
設計図	誤	<div>10/47</div> <div>下倉山トンネル(上り線) 覆工補強工詳細図(その5)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直) 詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝 切 工A</div><div>材料表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>材料表</div></div></div>
	正	<div>10/47</div> <div>下倉山トンネル(上り線) 覆工補強工詳細図(その5)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直) 詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝 切 工A</div><div>材料表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>材料表</div></div></div>

正 誤 表 （ 7 ）

工事名）関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

設計図

誤

20/47

下倉山トンネル(下り線) 背面空洞注入工詳細図

スパン			1	29	30		31	66	67	68	68	72					合計
支保パターン			D6	D2-2	D2-2		D2-2	D3	D3	D5-3	D5-3	D5					
箇所番号					①	②			①	①							
注入範囲	始点(自)	(m)	0.00		333.53	338.20			754.30	762.50							
	終点(至)	(m)			334.34	339.82			755.30	762.90		816.00					
	空洞延長	(m)			0.81	1.62			1.00	0.40							3.83
	空洞重心位置	(m)			333.94	339.01			754.80	762.70							
平均空洞厚さ	C(R)	(m)			0.46	0.41			0.11	0.27							
平均覆工厚さ	C(R)	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							
背面空洞量	V	(m3)			4.17	6.59			1.14	1.46							13.36
注入パイプ	L	(箇所)			1	1			1	1							4
	C(R)	(箇所)			1	1			1	1							4
	R	(箇所)			1	1			1	1							4
覆工削孔	L	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
	C(R)	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
	R	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
設計注入量	V × α, α=1.5	(m3)			6.3	9.9			1.7	2.2							20.1
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)				10.4			6.1	10.4							26.9
	導水樋設置工	(m)				26.8			29.6	14.8							71.2

覆工削孔	L側 : L=2.5m				○	○			○	○							走行車線
	中央 : L=1.0m				○	○			○	○							
	R側 : L=2.5m				○	○			○	○							追越車線

関越自動車道	
山本山トンネル覆工補強工事	
図面の種類	下倉山トンネル(下り線) 背面空洞注入工詳細図
縮 尺	- 図面番号 /
設計会社名	
監工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 道 沢 管 理 事 務 所

正

20/47

下倉山トンネル(下り線) 背面空洞注入工詳細図

スパン			1	29	30		31	66	67	68	68	72					合計
支保パターン			D6	D2-2	D2-2		D2-2	D3	D3	D5-3	D5-3	D5					
箇所番号					①	②			①	①							
注入範囲	始点(自)	(m)	0.00		333.53	338.20			754.30	762.50							
	終点(至)	(m)			334.34	339.82			755.30	762.90		816.00					
	空洞延長	(m)			0.81	1.62			1.00	0.40							
	空洞重心位置	(m)			333.94	339.01			754.80	762.70							
平均空洞厚さ	C(R)	(m)			0.46	0.41			0.11	0.27							
平均覆工厚さ	C(R)	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							
背面空洞量	V	(m3)			4.17	6.59			1.14	1.46							
注入パイプ	L	(箇所)			1	1			1	1							4
	C(R)	(箇所)			1	1			1	1							4
	R	(箇所)			1	1			1	1							4
覆工削孔	L	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
	C(R)	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
	R	(m)			0.66	0.72			0.78	0.74							2.9
設計注入量	V × α, α=1.5	(m3)			6.3	9.9			1.7	2.2							20.1
漏水対策工	既設導水樋撤去工	(m)				10.4			6.1	10.4							26.9
	導水樋設置工	(m)				26.8			29.6	14.8							71.2

覆工削孔	L側 : L=2.5m				○	○			○	○							走行車線
	中央 : L=1.0m				○	○			○	○							
	R側 : L=2.5m				○	○			○	○							追越車線

関越自動車道	
山本山トンネル覆工補強工事	
図面の種類	下倉山トンネル(下り線) 背面空洞注入工詳細図
縮 尺	- 図面番号 /
設計会社名	
監工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 道 沢 管 理 事 務 所

正 誤 表 (8)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分
設計図	誤	<div>23/47</div> <div>越後川口トンネル(上り線)覆工補強工詳細図(その3)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝切工A</div><div>材料表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>材料表</div></div></div>
	正	<div>23/47</div> <div>越後川口トンネル(上り線)覆工補強工詳細図(その3)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝切工A</div><div>材料表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>材料表</div></div></div>

正 誤 表 (9)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分
設計図	誤	<div>29/47</div> <div>越後川口トンネル(下り線)覆工補強工詳細図(その3)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝切工A</div><div>単位数量表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>単位数量表</div></div></div>
	正	<div>29/47</div> <div>越後川口トンネル(下り線)覆工補強工詳細図(その3)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝切工A</div><div>単位数量表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>単位数量表</div></div></div>

正 誤 表 (10)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

設計図

正誤区分

34/47

山本山トンネル(上り線)覆工補強工詳細図(その3)

導水樋(鉛直)詳細図

導水樋アンカー配置図

材料表

覆工修復工A

溝切工A

溝切工A単位数量表

ひび割れ注入工A

ひび割れ注入工B

ひび割れ注入工A単位数量表

ひび割れ注入工B単位数量表

誤

34/47

山本山トンネル(上り線)覆工補強工詳細図(その3)

導水樋(鉛直)詳細図

導水樋アンカー配置図

材料表

覆工修復工A

溝切工A

溝切工A単位数量表

ひび割れ注入工A

ひび割れ注入工B

ひび割れ注入工A単位数量表

ひび割れ注入工B単位数量表

正

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分
設計図		<div>39/47</div> <div>山本山トンネル(下り線)覆工補強工詳細図(その3)</div> <div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝 切 工 A</div><div>溝 切 工 A 単位数量表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>ひび割れ注入工B 単位数量表</div></div></div> <div><div>39/47</div><div>山本山トンネル(下り線)覆工補強工詳細図(その3)</div><div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝 切 工 A</div><div>溝 切 工 A 単位数量表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>ひび割れ注入工B 単位数量表</div></div></div><div><div>39/47</div><div>山本山トンネル(下り線)覆工補強工詳細図(その3)</div><div><div><div>導水樋(鉛直)詳細図</div><div>導水樋アンカー配置図</div><div>材料表</div></div><div><div>覆工修復工A</div><div>溝 切 工 A</div><div>溝 切 工 A 単位数量表</div></div><div><div>ひび割れ注入工A</div><div>ひび割れ注入工B</div><div>ひび割れ注入工B 単位数量表</div></div></div></div></div>
	誤	
	正	

正 誤 表 (1 2)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

正誤区分

設計図

誤

正

至 東京

至 長岡

山本山トンネル(下り線)覆工補強工割付図(その5)

S=1:200

44/47

側壁
(走行)

覆工アーチ

側壁
(追越)

スパン	
支保パターン	
空洞対策工	
覆工補強工A	㎡
覆工修復工A	L
既設導水種撤去工	m
導水種設置工	m
清切工A	m
ひび割れ注入工A	m
ひび割れ注入工B	m

S134 10.50	S135 10.50	S136 10.52
IV1 (D)	IV1 (D)	IV1 (D)
-	-	-
157.5	157.5	157.8
2.9	4.6	1.1
20.8	10.4	6.7
30.0	15.0	15.0
-	-	-
-	-	-
-	-	-

対策工凡例

既設導水種撤去工(空洞対策)

仮設導水種設置撤去

覆工補強工A対策範囲

覆工修復工A(t=30m)

既設導水種撤去工

導水種設置工

清切工A

ひび割れ注入工A

ひび割れ注入工B

関係自動車道	
山本山トンネル覆工補強工事	
図面の種類	山本山トンネル(下り線) 覆工補強工割付図(その5)
縮 尺	1:200 図面番号 /
設計者氏名	
施工者氏名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 建設管理部

至 東京

至 長岡

山本山トンネル(下り線)覆工補強工割付図(その5)

S=1:200

44/47

側壁
(走行)

覆工アーチ

側壁
(追越)

スパン	
支保パターン	
空洞対策工	
覆工補強工A	㎡
覆工修復工A	L
既設導水種撤去工	m
導水種設置工	m
清切工A	m
ひび割れ注入工A	m
ひび割れ注入工B	m

S134 10.50	S135 10.50	S136 10.52
IV1 (D)	IV1 (D)	IV1 (D)
-	-	-
157.5	157.5	157.8
2.9	4.6	11.1
20.8	10.4	6.7
30.0	15.0	15.0
-	-	-
-	-	-
-	-	-

対策工凡例

既設導水種撤去工(空洞対策)

仮設導水種設置撤去

覆工補強工A対策範囲

覆工修復工A(t=30m)

既設導水種撤去工

導水種設置工

清切工A

ひび割れ注入工A

ひび割れ注入工B

関係自動車道	
山本山トンネル覆工補強工事	
図面の種類	山本山トンネル(下り線) 覆工補強工割付図(その5)
縮 尺	1:200 図面番号 /
設計者氏名	
施工者氏名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 建設管理部

正 誤 表 (1 3)

工事名) 関越自動車道 山本山トンネル覆工補強工事

修正箇所

正誤区分

設計図

誤

正

山本山トンネル(下り線)覆工補強工割付図(その8)

S=1:200

47/47

至 東京

至 長岡

側壁
(走行)

覆工アーチ

側壁
(追越)

スパン		S172 17.15	S173 16.28	S174 16.18	合 計
支保パターン					
空洞対策工					
覆工補強工A	m ²	264.1	250.7	249.2	5169.7
覆工修復工A	L	48.8	2.6	-	503.4
既設導水樋撤去工	m	28.8	14.7	3.2	468.4
導水樋設置工	m	31.0(水平樋8.0)	15.4	-	542.8
溝切工A	m	-	-	3.2	115.9
ひび割れ注入工A	m	-	-	-	101.0
ひび割れ注入工B	m	-	-	-	86.3

対策工凡例

既設導水樋撤去工(空洞対策)

導水樋設置工

仮設導水樋設置撤去

溝切工A

覆工補強工A対策範囲

ひび割れ注入工A

覆工修復工A(t=3cm)

ひび割れ注入工B

既設導水樋撤去工

関越自動車道

山本山トンネル覆工補強工事

図面の種類

山本山トンネル(下り線)

覆工補強工割付図(その8)

縮 尺

1:200

図面番号

/

設計会社名

東日本高速道路株式会社 新潟支社

施工会社名

通 沢 建 設 有 限 公 司

山本山トンネル(下り線)覆工補強工割付図(その8)

S=1:200

47/47

至 東京

至 長岡

側壁
(走行)

覆工アーチ

側壁
(追越)

スパン		S172 17.15	S173 16.28	S174 16.18	合 計
支保パターン					
空洞対策工					
覆工補強工A	m ²	264.1	250.7	249.2	5169.7
覆工修復工A	L	48.8	2.6	-	513.4
既設導水樋撤去工	m	28.8	14.7	3.2	468.4
導水樋設置工	m	31.0(水平樋8.0)	15.4	-	542.8
溝切工A	m	-	-	3.2	115.9
ひび割れ注入工A	m	-	-	-	101.0
ひび割れ注入工B	m	-	-	-	86.3

対策工凡例

既設導水樋撤去工(空洞対策)

導水樋設置工

仮設導水樋設置撤去

溝切工A

覆工補強工A対策範囲

ひび割れ注入工A

覆工修復工A(t=3cm)

ひび割れ注入工B

既設導水樋撤去工

関越自動車道

山本山トンネル覆工補強工事

図面の種類

山本山トンネル(下り線)

覆工補強工割付図(その8)

縮 尺

1:200

図面番号

/

設計会社名

東日本高速道路株式会社 新潟支社

施工会社名

通 沢 建 設 有 限 公 司